

「学外利用手続き」へ進んでください。

学外利用手続き

## ※必ずPCが学内ネットワークに接続された状態で行ってください。

## 1. アプリケーション「SPSS Statistics」を起動します。



2. SPSSの「ファイル」ー「ライセンス管理」を選択し「Commuterユーティリティツールの起動」をクリックします。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) デ 新規作成(N) 開く(O) データのインポート(D) ■ オープン一般 図 復元ポイントを開く(R)	ータ (D) > > >	
<ul> <li>1</li> <li>1</li></ul>	₩W ೫S	
<ul> <li></li></ul>	>	<ul> <li>ライセンスの管理</li> <li>IBM SPSS Statistics</li> </ul>
▲ Make variable Catalog ✓ 自動リカバリが有効なファイル (A) ■ データセットの名前を変更 (M) データ ファイル情報の表示 (I)	<b>```</b>	バージョン29.0.1.1 (244) ライセンスの有効期限: 01–Jan–2032 詳細情報
<ul> <li>データをキャッシュ (H)…</li> <li>プロセッサの停止</li> <li>サーバーの切り替え (W)…</li> <li>出ポジトリ (P)</li> </ul>	ж. жW	ライセンス ウィザードの起動 Commuter ユーティリティ ツールの起動
<ul> <li>№ 1 𝔅 (I)</li> <li>№ 1 𝔅 (P)</li> </ul>	ж Р	IBM SrSS Statistics リノスクリノンヨンを購入した場合は、IBMID を使用してアノリゲーションをア クティブ化することもできます。「ライセンスの切り替えと再起動」をクリックして、ライセンス交 付を受けたバージョンからサブスクリプション バージョンに切り替えます。 アプリケーションを再 起動したら、IBMid を使用して IBM SPSS Statistics – Subscription をアクティブ化することができ ます。
'ようこそ」 ダイアログ (W) 最近使ったデータ (Y) 最近使ったファイル (F)	>	ライセンスの切り替えと再起動
ライセンスの管理 (N)		

3. 「IBM SPSS Statistics 1200 29.0」モジュールを選択して(学外利用)期間(1~30日)を入力後 「チェックアウト」を選択、期間の初期値は3日で利用期間に応じ最大30日まで変更が可能 学外利用が可能になると赤いチェックマークが付くので「終了」を選択します。

	Commuter ユーティリティ	1
✓ ■ 20.18.242.22 1200 (120)	11 00) 29.0 (499 out of 499 left)	
期間 (日): 30	チェック アウト     ●     ●       ✓     ●     2       ✓     ●     2	Commuter ユーティリティ 20.18.242.211 / 1200 (1200) 29.0 (498 out of 499 left)
	期間 (日	l): 30 チェック アウト チェック イン 終了

2

学外利用台数が上限に達するとエラーコード77になり学外利用手続きはできません。

5. IBM SPSS Statisticsの再起動で「再起動」を選択することで学外利用が適用されます。

【注意】学外利用手続き後は学内で利用する場合も利用できるモジュールが学外利用手続きの範囲に制限されます。 学内で全てのモジュールを使用したい場合は「学外利用の解除」を実施します。

_	_	_
$\smile$		

IBM SPSS Statistics の再起動



## 学外利用の解除

学外利用期間内に利用が終了した場合はMacを学内ネットワークに接続し、「チェックイン」を行うことで学外利用が解除されます。 学外利用期間が過ぎた場合は自動的に解除されるため操作は不要です。

## ※ 必ずPCが学内ネットワークに接続された状態で行ってください。

1. アプリケーション「SPSS Statistics」を起動します。



- 2. SPSSの「ファイル」ー「ライセンス管理」を選択し「Commuterユーティリティツールの起動」をクリックします。
- 3. 「IBM SPSS Statistics 1200 29.0」を選択後「チェックイン」を選択し、赤いチェックマークが消えたのを確認し「終了」を選択します。

Commute 20.18.242.211 20.0 (1200) 29.0 (499 out of 50	er ユーティリティ 00 left)
期間 (日): <u>3</u> チェック アウト	チェックイン 終了 Commuteティリティ 20 18.242.211 200 (1200) 29.0 (500 out of 500 left)

- 4. 「Advanced Statistics」モジュールを学外利用していた場合は同様に行います。
- 5. IBM SPSS Statisticsの再起動で「再起動」を選択することで学外利用が解除されます。

	IBM SPSS Statistics の再起動
Σ	新規ライセンスは、次回 IBM SPSS Statistics を再起動したときに有効になりま す。 今すぐアプリケーションを再起動しますか?
	後にする 再起動

